

慈恵園だより

No.50

えがお

- 発行日／平成28年3月13日
- 発行所／芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
- 発行責任者／川邊弘美
- 印刷所／柳ワタナベ企画いんさつ



「介護実践テキスト」

完成しました!!

介護実践テキスト

～動きだしはご本人から～



介護を変えるこの一冊!

社会福祉法人
 発行・編集 芦別慈恵園
 著者・監修 大堀 真穂

動き出しを待つことは、コミュニケーションの基礎。

「介護実践テキスト～動きだしはご本人から～」
（発行・編集 社会福祉法人芦別慈恵園 著者・監修 大堀真穂 / 2500円【税込】）

好評発売中!

「介護実践テキスト」 完成・発刊しました

施設長 川邊 弘美

芦別慈恵園では「動き出しはご本人から」「待つ」の合言葉で平成21年から7年間にわたり作業療法士の大堀真穂先生の指導を受け研修をしてきました。この度、経験した事や実践をテキストにまとめ発刊することが出来ました。この本は現在、仕事で悩んでいるスタッフや若い次世代のスタッフにも伝えたいと考えて、単に介護の手法を伝えるのではなく、なぜそうなるのか、自分のタイミングではなく相手に合わせる事の大切さを何度も解いています。

介護の仕事は人と関わる大事な意義のある仕事です。昨年の12月に発刊してから各方面で好評をいただきホッとしています。是非、このテキストを手にとって読んで頂き介護の専門家として働いていくうえでの希望になればと思います。

●えがお塾「受講者の集い」

2月13日、脳の健康教室「えがお塾受講者の集い」を開催しました。夏期教室の受講者の方を対象に、冬期間のお休み期間の過ごし方などの懇談を行ないました。受講者9名と、日頃えがお塾の開催にご協力をいただいている幸町町内会の合田会長はじめ役員の皆様、えがお塾サポーターや慈恵園職員合計32名が集いました。

慈恵園の伝統の味、カレーライスなどを食べながら、お休み期間中の過ごし方をお話したり、えがお塾4年間の思い出の写真のスライドを見て懐かしく感じたりしながら、ズンドコ体操、あいうべ体操、ひろのば体操で身体作りを再確認する時間を過ごしました。当日はたくさんの方の差し入れもあり、話が更に盛り上がりました。春からの開講が楽しみです。今年もたくさんの方に参加頂き元気なまち芦別を目指していきます。



●学習療法サポーター研修を開催

平成27年12月22日に学習療法サポーター研修を開催しました。学習療法センターくもんから2名、えがお塾のサポーターから10名、慈恵園職員から11名、計23名の参加でした。正しい学習療法を学ぶ・認知症の知識を身につける・チームワークを高めることの三つを目的として行っています。

研修では、学習療法の支援方法についてを学ぶ時間となり、グループ討議ではサポーター1人ひとりが感じている事をみんなで共有する時間になりました。



介護実践テキスト 出版記念祝賀会を開催

昨年春から編集をしていた「介護実践テキスト」が12月に完成、現在好評発売中です(一冊二、五〇〇円)。その完成を記念して2月10日に、出版記念講演と祝賀会が開催され、執筆・監修された大堀先生、デザイン編集を担当した吉田純昭氏と慈恵園職員が参加しました。講演で大堀先生は、慈恵園との関わりを感慨深く振り返り、これから一緒に介護を作りあげて行きたいと語り、介護技術委員会の石田リーダーと石川主任が、様々な課題を乗り越えて新しい実践が出来たことに感謝をしていました。





「第6回 雪灯りを歩く会」

2月6日開催最多の180名以上の方に参加頂きました。本当にありがとうございました。

今年のテーマは「ゲゲゲの鬼太郎」という事で、会場には鬼太郎の小屋も出現！怪しい雰囲気漂います。JC会場の雪像にも「目玉おやじ」を作らせて頂きました。会場づくりは芦別高校生徒さんとボランティアの方と職員でワイワイ！と、賑やかに滑り台や看板など寒さに負けず奮闘しました。

出発時には星空がうっすら見える中カンテラを灯し歩き、かざぐるまから中央団地町内会育成部の子供達と合流、一緒に慈恵園を目指しました。芦別の子供も若者も本当に元気です！手作りの温かい豚汁やおにぎりに舌つみを打ちながら、極寒の中フィナーレの花火で盛り上がり賑やかに終了しました。

旭町町内会、タンポポ会を始め、市内の商店、JC、育成部の皆様のご協力に感謝で一杯です!! ありがとうございます。来年も楽しみましょう!!



昨年12月13日に第7回慈恵園杯ミニバレーボール大会が開催されました。全15チーム、参加者は80名を超え過去最多の出場者でした。総当たり方式で行うため、試合数も多く「もう足が動かない」「肩が痛い」等々、悲鳴も聞かれましたが、随所に見られる好プレーには拍手が、珍プレーには笑い声が飛び交い楽しい時間を過ごす事が出来ました。芦別青年会議所が初出場、参加者の輪も広がり、皆様との繋がりを大切に今後も開催していきます。





もみじの家



もみじの家では、木曜日は女性が多く、男性のお客様には気を使われている様子ですが、和気あいあいとおやつを持参され分けあったり、レクでも職員が入らなくても進んでカルタを出して「私読んでやるかい」と読み手になったり、立ち上がって真剣に札を取る様子も見られます。また、おかず1品作りも行っており1月はガタタン作りです。いつもは介助で食事を食べられる方が台所にしっかり立ち、野菜を切ったり流しを洗う様子も見られておりました。やはり昔行っていた事は忘れていないようです。

訪問サービス

昨年から開催している「なごやかサロン」にお越しいただきありがとうございます。

12月に2回目の開催をさせていただき、訪問介護での調理を紹介させていただきました。

「玉ねぎのまるごとスープ」は身体を温め胃腸にやさしい簡単です。「サツマイモプリン」は食物繊維も多く、口当たりがなめらかと好評頂きました。

毎回、参加して下さる方に「楽しみにしています」と言葉をかけていただき、より楽しく、なごやかに皆さんと過ごす時間を作っていきます。

次回は3月29日、開催します。



★電子レンジで
玉ねぎのまるごとスープ★

美味しいうどん



玉ねぎの皮を剥がしてよく洗い、お尻に十字に切り込みを入れ、ラップでふんわり包み、耐熱皿に入れてレンジで5分温める。温まったら、水・ウインナー・コンソメを鍋に入れて煮立てる。器に入れてパセリを散らしたら完成！箸で簡単に崩せるほどトロトロです。玉ねぎの甘さがよいです。



イベント弁当

毎年人気の年越しそば付き「おせち弁当」です。川邊施設長と村上栄養士が腕をふるった手打ちそばは香りとのど越しが、最高と喜ばれています！



～おせち弁当～



口腔ケア研修会

毎月1回口腔ケア研修会を開催しています。今年度の取り組みとして、

委員会のメンバー、ユニットのスタッフが実際にお客様へ口腔ケアを実践し、歯科衛生士から直接指導を受けるようにしました。お客様にあった口腔ケアを提供でき、技術がより身につくようになりました。お口の健康はお食事を美味しく召し上がっていただくだけでなく、インフルエンザ等風邪予防にもなります。より良いケアを提供できるよう技術向上に取り組んでいきます。



ボランティア紹介

●マーガレット●

山下チエ子さん、安部節子さんのお二人は元慈恵園職員です。毎週水曜日、喫茶を行ってくださっています。喫茶では季節に合わせた数種類の飲み物と手作りおやつを楽しみに毎回30名以上の方にご利用いただいています。



百歳祝品贈呈式

おめでとうございます!!

小野田 節様が百歳を迎えられ、1月29日に芦別市長より百歳の祝品を贈呈していただきました。お祝いの会にはご家族様やユニットの皆様も参加して下さい、賑やかなひとときを過ごされていました。ご家族様からは「少しでも長く、これからもここで元気に暮らして欲しい」とのメッセージがあり、ご本人様からは「本当にありがたい」と感謝の言葉をいただきました。小野田さま、これからもお元気で～!



芦別慈恵園に芦別中学校1名、芦別高校3名の学生さんが来園されました。お客様と一緒に、慈恵園恒例のずんどこ体操と福笑いを行いました。

最初は、学生の皆さん緊張している様子でしたが、福笑いので面白いく顔が完成すると「ちよつと変な顔の方が面白いんだよ」とみんなで大笑い。

学生の皆さんからは「皆さんとても優しく楽しくかった」「機会があれば、ぜひまた来たいと思います」

等との感想を聞きました。将来に向けて貴重な体験になったと思います。



芦別民謡研究会訪問

12月7日、今年で活動51年目となる芦別民謡研究会の6名の方が来園されました。

笑いのある司会で進行を進めて頂き、三味線の生演奏に馴染みのある「九州炭鉱節」や「ドバン節」芦別市の名所を歌詞とした「芦別名所相撲甚句」と、お客様皆さんも一緒に歌ったり手拍子をしたりと大盛り上がりとなりました。入居されている藤田様も研究会の一員としてとても綺麗な歌声と鐘を披露して下さいます。皆で声を合わせて歌う事で、とても楽しい時間を過ごせました。



ひろば



いつもお客様のお写真を撮らせて頂いていますが
お客様も写真を撮っていたのか聞いてみました！

★私も写真は趣味だったよ～フィルムで！でもお金かか
ってね(笑)

★なんかある時は撮ったよね…結婚式とか。いっぱい写
真挟んであったもん、写真記にね。

(アルバムの事を写真記と言っていたんですね)

★みたくないの写るから撮られたくないんだ～(笑)。

写るのが苦手な方もいらっしゃるよう
ですが、これからも皆様のえがおをたくさ
ん撮らせていただきますね～。



本町婦人会の皆さんのフラダンスと ハンドベル同好会のコラボです。



ご厚意ありがとうございます。

(平成27年11月～28年2月敬称略)

◇寄付金 芦別市

楠芦別木デ－工業所
中央団地町内会育成部
一の薬局 一力商店

◇寄付物品 芦別市

荒井 彰 戸草内明
吉岡商店 有倉征寿

◇訪問・ボランティア

さくら、ふきのとう、マーガレット、ミケ、アトム、
ともしび会、はまなす、スマイル、ビューティー、
ながい樹。

新年ご挨拶



新春喫茶



スタッフ★コラム

慈恵園だより「えがお」が本号で通算50号となりました。平成7年4月の第1号から21年間継続してきました。創刊からこれまでの「えがお」は慈恵園のホームページでご覧になれますので、懐かしい慈恵園の様子をお楽しみ下さい。

来年度からは、今までより1回多い年4回の発行となります。これからも慈恵園の明るい話題をお届けします。ぜひ、ご感想やご意見などをお寄せください。

(省)



デイサービス

